



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 福島銀行

上場取引所 東

コード番号 8562 URL <https://www.fukushimabank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 容啓

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画本部長 (氏名) 佐藤 明則

TEL 024-525-2525

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,976	7.1	2,186		2,177	
2020年3月期第3四半期	9,311	2.5	398	107.7	303	107.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,532百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 59百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	77.83	
2020年3月期第3四半期	13.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	825,397	29,570	3.5
2020年3月期	755,605	27,151	3.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 29,445百万円 2020年3月期 26,979百万円

(注) 「自己資本比率」は、(四半期末(期末)純資産の部合計 - 四半期末(期末)非支配株主持分)を四半期末(期末)資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		2.00	2.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	3.5	1,900		1,900		67.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	28,000,000 株	2020年3月期	28,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	24,275 株	2020年3月期	23,516 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	27,976,053 株	2020年3月期3Q	22,976,763 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来の予測に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
2021年3月期第3四半期決算説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、資金運用収益及び役員取引等収益が増加したことにより、前年同四半期連結累計期間比664百万円増加し、9,976百万円となりました。

経常費用は、有価証券運用の大幅な見直しやコロナ関連引当金の計上など信用関連費用の増加により、前年同四半期連結累計期間比3,249百万円増加し、12,163百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間において、過去に投資し、コロナ禍による影響で顕在化した評価損を抱える受益証券や株式等を売却するとともに、SBIグループの資産運用ノウハウやグローバルなネットワークから得られるファンド情報等の活用によって、債券中心によるインカム収入重視の有価証券ポートフォリオを再構築しております。

この結果、経常利益は、前年同四半期連結累計期間比2,585百万円減少し、△2,186百万円の損失となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同2,481百万円減少し、△2,177百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比697億円増加し、8,253億円となりました。

総預金（譲渡性預金を含む）は、個人預金の増加などにより、前連結会計年度末比483億円増加し、7,660億円となりました。

貸出金は、事業性貸出金や住宅ローンが増加したことにより、前連結会計年度末比261億円増加し、5,560億円となりました。

有価証券は、社債が増加したことなどから、前連結会計年度末比223億円増加し、1,417億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年8月11日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	76,484	98,961
商品有価証券	122	162
金銭の信託	1,012	1,012
有価証券	119,460	141,794
貸出金	529,903	556,019
外国為替	263	337
リース債権及びリース投資資産	4,885	5,015
その他資産	17,375	16,628
有形固定資産	9,738	9,718
無形固定資産	267	230
繰延税金資産	12	14
支払承諾見返	258	340
貸倒引当金	△4,179	△4,838
資産の部合計	755,605	825,397
負債の部		
預金	717,650	765,907
譲渡性預金	-	100
借入金	6,870	25,350
外国為替	9	0
その他負債	2,462	2,765
賞与引当金	165	39
退職給付に係る負債	206	239
睡眠預金払戻損失引当金	180	157
利息返還損失引当金	1	1
繰延税金負債	7	282
再評価に係る繰延税金負債	642	642
支払承諾	258	340
負債の部合計	728,454	795,827
純資産の部		
資本金	18,682	18,682
資本剰余金	1,808	1,802
利益剰余金	9,962	7,729
自己株式	△19	△19
株主資本合計	30,434	28,194
その他有価証券評価差額金	△4,031	645
土地再評価差額金	720	720
退職給付に係る調整累計額	△142	△114
その他の包括利益累計額合計	△3,454	1,251
非支配株主持分	171	124
純資産の部合計	27,151	29,570
負債及び純資産の部合計	755,605	825,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	9,311	9,976
資金運用収益	5,531	6,117
(うち貸出金利息)	4,543	4,885
(うち有価証券利息配当金)	950	1,188
役務取引等収益	1,840	1,953
その他業務収益	29	4
その他経常収益	1,910	1,900
経常費用	8,913	12,163
資金調達費用	146	130
(うち預金利息)	138	123
役務取引等費用	812	780
その他業務費用	310	1,909
営業経費	5,904	5,726
その他経常費用	1,739	3,616
経常利益又は経常損失(△)	398	△2,186
特別利益	21	44
固定資産処分益	21	44
その他の特別利益	0	-
特別損失	80	8
固定資産処分損	19	8
減損損失	61	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	339	△2,150
法人税、住民税及び事業税	40	24
法人税等調整額	△6	△2
法人税等合計	34	22
四半期純利益又は四半期純損失(△)	305	△2,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	303	△2,177

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	305	△2,172
その他の包括利益	△246	4,705
その他有価証券評価差額金	△269	4,677
退職給付に係る調整額	22	28
四半期包括利益	59	2,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57	2,527
非支配株主に係る四半期包括利益	2	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度末においては新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に伴う経済への影響は今後1年程度続くものと想定し、特に当行グループの貸出金等の信用リスクに一定の影響があるとの仮定を置いておりました。

しかし、当中間連結会計年度において当行グループの貸出金等への影響調査を実施した結果、物理的に集客を要する特定業種においては業況回復に当初の仮定からさらに1年程度を要すると判断し、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に伴う経済への影響に係る仮定を見直しております。

こうした仮定のもと、当該影響により予想される損失に備えるため、特定債務者の債務者区分を足許の業績悪化の状況を踏まえて修正するとともに、物理的に集客を要する特定業種ポートフォリオの貸倒実績に予想される業績悪化の状況に基づく修正を加えた予想損失率によって、当第3四半期連結会計期間末においては貸倒引当金301百万円を追加計上しております。

当該仮定は不確実であり、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大の状況やその経済への影響が当初の想定より変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

2021年3月期第3四半期決算説明資料

1. 損益【単体】

- コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益が増加し、人件費及び物件費が減少したことから、前年同期比 917 百万円増加し、1,553 百万円となりました。
- 有価証券運用の大幅な見直しにより、国債等債券損益△1,938 百万円、株式等関係損益△1,046 百万円を計上し、さらにコロナ関連引当金の計上などにより与信関連費用が増加したことから、経常利益は、前年同期比 2,518 百万円減少し、△2,190 百万円の損失となりました。
- 四半期純利益は、前年同期比 2,436 百万円減少し、△2,171 百万円の損失となりました。

	2021年3月期 第3四半期	前年同期比	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 通期業績予想
	経常収益	8,368	639	7,728
業務粗利益	5,271	△858	6,129	
資金利益	5,996	609	5,387	
役務取引等利益	1,207	164	1,043	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△1,933 (△1,938)	△1,632 (△1,630)	△300 (△307)	
経費 (除く臨時処理分)	5,656	△145	5,801	
人件費	2,664	△94	2,759	
物件費	2,554	△84	2,639	
税金	437	34	402	
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	△385	△713	328	
コア業務純益	1,553	917	635	
コア業務純益 (除く投資信託解約益)	838	402	435	
一般貸倒引当金繰入額 ①	299	299	—	
業務純益	△684	△1,012	328	
臨時損益	△1,506	△1,506	0	
うち不良債権処理額 ②	547	546	0	
うち株式等関係損益	△1,046	△907	△138	
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	△87	87	
経常利益 (△は経常損失)	△2,190	△2,518	328	△2,000
特別損益	35	88	△52	
税引前四半期純利益 (△は純損失)	△2,154	△2,430	276	
法人税、住民税及び事業税	17	—	17	
法人税等調整額	△0	5	△5	
法人税等合計	16	5	11	
四半期純利益 (△は純損失)	△2,171	△2,436	264	△1,900
与信関連費用 ①+②-③	846	933	△87	

(注) 金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 主要勘定【単体】

(1) 預金(譲渡性預金を含む)、預かり資産

- 預金(譲渡性預金を含む)残高は、個人預金の増加により、9月末比 53 億円増加し、7,663 億円となりました。
- 預かり資産残高は、保険残高の増加により、9月末比 16 億円増加し、875 億円となりました。

① 預金(譲渡性預金を含む)

(単位:億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
総預金(未残)	7,663	53	719	7,610	6,943
うち個人預金	5,040	51	60	4,989	4,980

② 預かり資産

(単位:億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
預かり資産	875	16	△9	859	884
投資信託	333	2	△54	330	387
公共債	29	0	△6	29	35
保険	512	13	51	499	461

(2) 貸出金

- 貸出金残高は、地公体向け貸出金が減少したものの、事業性貸出金や住宅ローンが増加したことにより、9月末比 34 億円増加し、5,584 億円となりました。

(単位:億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
貸出金(未残)	5,584	34	441	5,550	5,142
うち消費者ローン	1,981	29	111	1,952	1,870
住宅ローン	1,714	32	127	1,682	1,587
その他ローン	266	△3	△16	269	282

(参考) 中小企業等貸出

(単位:億円、%)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
中小企業等貸出残高	4,323	78	559	4,245	3,764
中小企業等貸出金比率	77.41	0.93	4.22	76.48	73.19

(3) 有価証券

- 有価証券残高は、社債の増加などから、9月末比 61 億円増加し、1,424 億円となりました。
- 「その他有価証券」の評価差額は、9月末比 7 億円増加し、9 億円の評価益となりました。

① 期末残高

(単位：億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
国債	214	5	△162	209	376
地方債	4	4	△12	—	17
社債	452	44	152	408	299
株式	22	0	△18	22	41
その他の証券	730	7	170	723	560
合計	1,424	61	128	1,363	1,295

② 「その他有価証券」の評価差額

(単位：億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
株式	0	0	4	0	△4
債券	△0	0	△3	△0	3
その他	8	7	25	1	△16
合計	9	7	27	1	△17

3. 自己資本比率（国内基準）

- 単体自己資本比率は9月末比0.14ポイント低下し、7.35%となりました。
- 連結自己資本比率は9月末比0.15ポイント低下し、7.77%となりました。

【単体】

（単位：億円）

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	7.35%	△0.14%	△0.68%	7.49%	8.03%
(2) 自己資本の額	273	0	△9	272	282
(3) リスクアセット の額	3,710	81	198	3,628	3,512
(4) 所要自己資本額 (3) × 4%	148	3	7	145	140

【連結】

（単位：億円）

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	7.77%	△0.15%	△0.71%	7.92%	8.48%
(2) 自己資本の額	290	0	△9	289	300
(3) リスクアセット の額	3,742	83	201	3,658	3,541
(4) 所要自己資本額 (3) × 4%	149	3	8	146	141

4. 金融再生法開示債権【単体】

（単位：億円）

債権の区分	2020年12月末	2020年9月末比	2019年12月末比	2020年9月末	2019年12月末
破産更生債権及び これらに準ずる債権	32	3	9	28	22
危険債権	74	4	3	69	71
要管理債権	2	△0	1	2	1
小計 (A)	109	7	14	101	95
正常債権	5,827	59	559	5,768	5,267
合計 (B)	5,936	67	574	5,869	5,362
不良債権比率 (A) / (B)	1.84%	0.12%	0.07%	1.72%	1.77%

以上